

モラルハラスメント（精神的暴力）

武内和子

美しく優しい言葉と

巧みな言葉に

填められた私

騙され嫁いだ所は

殺しの沼地

罨にはめられ罨の中で

もがき苦しむ日々

そんな枯れ葉の舟に乗り

荒波あれ狂う大海原を

漕いで行く

枯れ葉の舟は

きしみ悲鳴をあげる

波にもまれ

いつ沈むか分からない

嘘の言葉を飛ばし

罪人として宣伝され

私の生きる道を塞ぐ

何処へ行っても冷たい目と

せせら笑う声

ヒソヒソ話す言葉に刺が有り

私はいつも孤独

殺すための宣伝だから

巧みに織られた罫だった
陰謀で練られた網の中を泳ぐ
無実の罪を背負いながら
苦しい苦しい日々を過す

刃の中を生きることの難しさ
死と背中合せて

毎日を生きる切なさよ
心臓を射抜く意地悪るな声

嘘つけ、この言葉は私を生かす
死ねの言葉に意地になる

私の一生は荒れ狂う

モラル、ハラスメントで

荒れ狂う波は私を三寸の川の
ふちまで投げ飛ばす

投げ飛ばされては這いあがる

そのような人生なれば幸せなんて
遠くの遠くの世界に有る

波の上に乗ったり

波の下に飲まれたり

繰り返えし生きる我が身の上

死を覚悟で一生懸命に生きている
いつ着くか分からない

港をめざして

苦しみ重く空を見る

そこには天使が舞っていた

光り輝く空があった

私が着いた港には
神秘の世界の大船が
御手を広げて待っていた

しかし、その大船に乗せまいと
毎日毎日、足を引く人もいる
神秘の世界は引き寄せる
御手に捕まったり
人に依り離されたり
神秘の世界の見守りの中
刃の下を泳ぐ

太陽さまの光に包まれる時
今迄の苦しみは遠くに去り
幸せだけが迫って来る
私の人生の終末のことでした
私の港は雲の上